

参考資料 2

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会
学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会
(第 62 回) H29. 3. 30

学術の大型研究計画検討分科会 学術大型研究計画の公募【区分 I】応募フォーム

注：半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。

提出先：

提出日： 月 日

【連絡先について】

氏名：

所属：

電話番号：

メールアドレス：

【研究計画について】

1：マスタープラン 2014 に掲載の学術大型研究計画の場合は「継続」、新規応募計画の場合は「新規」とご記載ください ※必須

上記で「継続」とした場合で、マスタープラン 2014 の重点大型研究計画の場合はチェックしてください

重点大型研究計画

2：「大型施設計画」か「大規模研究計画」かをご記載ください。 ※必須

3：総経費 ※必須

後述の所要経費の合計額を選択してください。

20 億円未満

20 億円以上～50 億円未満

50 億円以上～100 億円未満

100 億円以上～

総額を記載してください。 ※必須

4：学術研究領域の選択 ※必須

別紙より該当する領域（コード）を1つ選択してください。（なお、今回より融合領域が新設されています。）

（ハイフン付き半角数字）

必要であれば、もう1つ「副」として選択することも可能です。

上記で融合領域を選択した場合は、関連する領域を複数記載してください。

（ハイフン付き半角数字）

さらに関連する学術研究領域がある場合には、こちらにコードを記載してください。

<p>5 : 計画タイトル（日本語） ※必須 (80 字以内)</p>
<p>6 : 計画の英文タイトル ※必須 (30 語以内)</p>
<p>7 : マスタープラン 2014 に掲載の計画の場合、その計画番号</p>
<p>マスタープラン 2014 に掲載の計画の場合、その計画タイトル（日本語） (80 字以内)</p>
<p>8 : マスタープラン 2014 に掲載の計画の場合、マスタープラン 2014 からの更新点 (400 字以内)</p>
<p>9 : 計画の概要 ※必須 (800 字以内) 以下の項目に記載する内容を要約してください。</p>

10：目的と実施内容 ※必須

(800字以内)

目的と、主に施設（大型施設計画の場合）、もしくは主に設備・ネットワーク構築・データ集積・運営（大規模研究計画の場合）に関わる具体的実施内容等を記載してください。

【学術的価値】

11：学術的な意義 ※必須

(800字以内)

期待される研究成果等さまざまな効果（他の学術分野への波及効果を含む）や意義を明確に記載してください。

12：国内外の研究動向と当該計画の位置付け ※必須
(500字以内)

【実施主体の明確性】

13：実施機関と実施体制 ※必須
(800字以内)

全ての機関名を記載してください。特に、実施の中心となる機関名とその役割を記載し、実施の中心となる機関が責任を果たせる体制であることを具体的に示してください。

14：科学者コミュニティの合意状況等（他の提案との重複の有無なども含む）※必須
(500字以内)

15：所要経費 ※必須
(500字以内)

総経費と内訳を明記してください。

※大型施設計画の場合、建設費（装置、設備等を含む）及び運営費（研究費を除く）を明記。

※大規模研究計画の場合、研究費（設備費、人件費等を含む）を明記。

16：年次計画 ※必須

(800字以内)

【計画の妥当性、成熟度、共同利用体制の充実度】

17：これまでの準備状況を選択してください。 ※必須

- 1) 中心メンバーによる企画段階、
- 2) 研究者グループの具体的検討による企画書段階
- 3) 技術開発・計画の一部試行を含む準備段階
- 4) 計画全体の予算要求段階

準備の現状を具体的に記載してください。なお、本計画に関連して過去に予算化された大型研究があれば、その情報も含めてください。 ※必須

(800字以内)

18：共同利用体制

(500字以内)

大型施設計画の場合は、共同利用体制の充実度について記載してください。大規模研究計画の場合は、共同利用体制があれば記載してください。

19：社会的価値 ※必須

(500字以内)

国民の理解、知的価値、経済的・産業的価値等を記載してください。

【国家としての戦略性、緊急性】

20：政府の政策における位置付け

(500字以内)

政府の政策における位置付けがあるものについてはその概要を記載してください。

【その他】

21：国際協力・国際共同

(500字以内)

国際協力・国際共同の形態ないし体制、想定される日本の役割、現在の国際的状況、その他の海外動向等を記載してください。

22：補足説明資料（図表・ポンチ絵など）の送付

必要であれば、補足の説明資料（図表、ポンチ絵など）を送付してください。ただし、A4サイズ2ページ（厳守）のPDFファイル形式でお送りください。

【提案者について】

応募していただいた方（提案者）の連絡先をご記入ください。

なお、学術大型研究計画の提案は、(i)研究・教育機関の長または部局長等、(ii)日本学術会議会員、連携会員、(iii)学協会長等、が行うことができます。

氏名 ※必須
所属機関・部局名 ※必須
役職 ※必須
日本学術会議の所属 ※必須 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 連携会員 <input type="checkbox"/> 所属していない
連絡先郵便番号（ハイフン付き半角数字） ※必須
連絡先住所 ※必須
連絡先電話番号 ※必須
メールアドレス ※必須
2016年4月以降のメールアドレス 所属が変更となる場合は新しいメールアドレスを記載してください。

【推薦者について】

今回はマスタープラン2014と異なり、日本学術会議会員及び連携会員の推薦を必要としません。

【連絡先について】

提案者と同じ場合は、記入は不要です。

氏名
所属機関・部局名
役職 教授
日本学術会議の所属 <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 連携会員 <input type="checkbox"/> 所属していない

連絡先郵便番号 (ハイフン付き半角数字)
連絡先住所
連絡先電話番号
メールアドレス
2016年4月以降のメールアドレス 所属が変更となる場合は新しいメールアドレスを記載してください。